



審査通過方法から広告の貼り方まで

成人向け(アダルト)コンテンツ

性的な内容を含んだ内容は厳禁です。

誹謗中傷コンテンツ

特定の個人や団体を誹謗中傷する内容です。

違法コンテンツ

法令に違反する内容です。

コピーコンテンツ(オリジナル性の低いコンテンツ)

いわゆるコピペ記事や、内容そのままに別の言い方に置き換えるリライト記事のことです。

違法ギャンブルのコンテンツ

ネットカジノ等の違法ギャンブルに関する記事のことです。

アルコール・タバコ・薬物関連のコンテンツ

文字通りですね。ただし、ビールとは何かを説明するような内容は OK です。

著作権違反動画の埋め込み・リンク設置

動画に限らず、アニメのスクショや写真等の画像も含まれます。

投稿動画のダウンロード方法等の掲載

YouTube 等のストリーミング動画をダウンロードする方法等です。

ポイントサイトの紹介やリンク設置

ハピタスや GetMoney 等、ポイントを稼いでお金にするためのサイト紹介の内容や、そのリンクを含んだ記事です。

情報商材の紹介や取り扱いサイトへのリンク設置

インフォトップ等の情報商材アフィリエイトリンクやその説明等をしている記事です。

トラフィックエクスチェンジの利用

登録してアクセスを増やす系のサービスの利用です。

Google アドセンスの審査をする時点でやってはならない事

アフィリエイトメインのサイトへのアドセンス広告の掲載

一部の記事でアフィリエイトリンクを貼るのは OK ですが、明らかにアフィリエイト主体と言える内容のサイトに Google アドセンス広告を貼るのは禁止となっています。

アフィリエイト情報発信コンテンツ

このサイトのように、情報発信に特化したサイトは Google アドセンスの設置が禁止されています。

虚偽情報や誇大広告の表示

嘘の情報や効果を大げさに表示した内容の記事です。

Google アナリティクスへのアクセス数の公開

Google アナリティクスの PV 数やユーザー数を公開するのは禁止です。

Google アドセンスの正確な収益を表示するのは OK ですが、アバウトに「〇万円くらい」

Google の関係企業のような表示

Google のロゴの無断使用や、ドメインに Google を連想させるような表示は禁止されています。

暴力的なコンテンツ

人を殴ったり出血したりする内容や画像、動画の設置は禁止されています。

また、事故や著しく不衛生で不快な内容も禁止です。

傷口等の掲載

怪我の様子や傷口から血が出ているような内容が禁止されています。要注意なのは歯が痛い時などに自分の口の中を撮った画像等ですね。ちょっと血が出ていただけでもサイト停止になった例があります。

武器関連のコンテンツ

ピストルやマシンガン等の武器や核爆弾やミサイル等の兵器を推奨したり販売ページを紹介したりする内容です。

爆弾・花火等の製造販売に関するコンテンツ

花火も武器同様の扱いとなるので注意です。

広告主にマイナスとなるコンテンツ全般

プライバシーポリシーページや運営者情報がないサイトは、記事内容に誤りがあった場合にユーザーからの問い合わせが広告主に行くことがあり、負担となる可能性があります。

Google アドセンスの審査申請方法

申請用ブログを作って 10~15 記事程度記事を投稿したら、Google アドセンスの審査申請をしていきます。

申請の手順を見ていきましょう。

1. Google アカウントの取得・ログイン

まだ Google アカウントをお持ちでない場合は Google アカウント作成ページでアカウントを新規作成し、ログインしておきます。

既にアカウントを持っている場合はログインします。ログイン済みの場合は次へ進みましょう。

2. Google アドセンスのホームページにアクセス

[Google アドセンスのホームページ](#)にアクセスします。

「実践ガイド: ユーザーエンゲージメント」を無料でダウンロードしウェブサイトのマネタイズ戦略に役立つ方法や実例を取得しましょう



AdSense の活用事例

大好きなことを 収益に。

AdSense は、自分のウェブサイト広告を掲載するだけで収益が得られる無料のサービスです。

[お申し込みはこちら](#)

「お申し込みはこちら」をクリック。

3. ウェブサイトの URL とメールアドレスを入力

- ✓ Google アドセンス審査申請用に作成したブログの URL
- ✓ 先程作成した Google アカウントのメールアドレス

を入力し、「メールを受け取る」にチェックを入れます。

お客様のウェブサイト

サイトのURL

URLを入力してください

メールアドレス

メールアドレス

こちらのメールアドレスに AdSense の有益な情報をお届けします

自分のアカウントに合わせたヘルプや提案に関するメールを受け取る

自分のアカウントに合わせたヘルプや提案に関するメールを受け取らない

保存して次へ

入力が完了したら「保存して次へ」をクリック。

4. アカウント作成

「国または地域を選択」の項目で、リストから「日本」を選択してください。

国または地域を選択

国または地域

日本

利用規約をご確認のうえ、同意してください

Google AdSense オンライン利用規約

1. AdSense へようこそ

当社の検索広告サービス（「本サービス」）に関心をお寄せいただき、ありがとうございます。

当社のサービスを利用することにより、お客様は、(1) 本利用規約、(2) [コンテンツポリシー](#)、[ウェブマスター向けの品質に関するガイドライン](#)、[広告掲載に関するポリシー](#)、および[EU ユーザーの同意ポリシー](#)（「AdSense ポリシー」と総称します）を含むがこれらに限られない[AdSense プログラムポリシー](#)、ならびに(3) [Google ブランド設定ガイドライン](#)（「AdSense 規約」と総称します）に同意したことになります。これらの規定に矛盾がある場合は、本利用規約が、上記(1) および(2) で列挙されたポリシーおよびガイドライン中のその他の規定に優先するものとします。本利用規約およびそれ以外の AdSense 規約をよくお読みください。

本利用規約において用いられる場合、「お客様」または「サイト運営者様」とは、本サービスを利用する個人もしくは法人（および/またはお客様の代理として、お客様の指示で、お客様の管理のもとで、またはお客様を管理する個人もしくは法人の指示もしくは管理のもとで行動する個人、エージェント、従業員、代表者、ネットワーク、親子会

はい、利用規約を確認し、内容に同意します。

お客様は、本アカウントの管理者であることと、本契約に従い、本アカウントの所有者に代わって行動する権限があることを表明するものとします。

アカウントを作成

入力完了したら「アカウントを作成」をクリックします。

5. お客様情報の入力

以下の画面が出ますが、



「次へ」をクリックして次へ進みましょう。

住所氏名と電話番号を入力します。

スマホの番号でOKです。

支払い先住所の詳細

支払いが確実に届くよう、お客様の住所を入力してください。アカウントに関する重要な情報をお送りするために住所が必要です。

お客様情報

アカウントの種類 ⓘ ✎

個人

名前と住所 ⓘ

郵便番号



郵便番号を入力してください

都道府県



名前

電話番号



送信

入力が完了したら「送信」をクリックします。

6. 電話番号の確認と認証

※省略される場合あり

Google からの 6 ケタの確認コードを受け取って確認をします。

ショートメール(SMS)が受け取れない電話の場合は、「通話」を選択してください。

その際は電話がかかってくるので音声で 6 ケタの確認コードを聞き、メモします。

電話番号を確認してください

AdSense のご利用には電話番号の確認が必要です。

電話番号の説明

+81 [REDACTED]

確認コードを受け取る方法を選択してください。

ショートメッセージサービス (SMS)

通話

[確認コードを取得](#)

「確認コードを取得」をクリック。

確認コードの入力

Google の 6 ケタの確認コードを入力して「送信」をクリックしましょう。

確認コードの入力

Google から届いた 6 桁のコードを入力してください。

確認コード



送信

【注意】

※このプロセスは省略される
場合があります。

電話番号認証に関する案内が表示されない場合は、
スルーして次のステップへ進みましょう。

7. サイトをアドセンスにリンクする
次に、ブログを Google アドセンスと
紐付ける作業に移ります。



サイトを AdSense にリンク

アカウントを有効にして広告配信を始めるには、次の広告コードをご使用ください。

- 1 下のコードをコピーしてください
- 2 `https://` の HTML の `<head>` タグと `</head>` タグの間に貼り付けます
このコードをコピーして、広告を配信するすべてのページに貼り付けます。そのうえでアカウントを有効にすると、広告が表示されるようになります。
- 3 完了したら、チェックボックスをオンにして [完了] をクリックしてください

WordPress をお使いの場合、AdSense コードの追加について詳しくはヘルプをご覧ください。

```
<script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/adsbygoogle.js"></script>  
<script>  
  (adsbygoogle = window.adsbygoogle || []).push({  
    google_ad_client: "ca-pub-  
    enable_page_level_ads: true  
  });  
</script>
```

コードをコピー

- アカウントが有効になり次第、広告を表示します。ヘルプ
- サイトにコードを貼り付けました

完了

header.php内の「headタグ」内に貼り付ける

貼り付け手順は以下の通りです。

1. コードのコピー

画面の枠内に表示されているコードをコピー（「コードをコピー」をクリック）します。

2. テーマの編集

WordPress 管理画面の左サイドバーにある「外観」メニューにマウスカーソルを合わせ「テーマの編集」をクリックします。

3. テーマヘッダー(header.php)の編集

テーマの編集画面の右サイドバーにある「テーマヘッダー(header.php)をクリック。その際、始めてテーマ編集をする場合は以下のようなポップアップが出ますが、



「確認しました」をクリックして消しましょう。

次に、head タグ内にコードを貼り付け、「ファイルを更新」をクリックします。

コードを貼り付ける場所は以下の画像を確認してください。

WordPress管理画面の左サイドバー「外観」→「テーマの編集」→「テーマヘッダー」

swallow_custom: テーマヘッダー (header.php) 編集するテーマを選択: swallow_custom 選択

選択したファイルの内容:

```
3  
4  
5  
6  
7 <head> headタグ  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14 <script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/adsbygoogle.js"></script>  
15 <script>  
16   (adsbygoogle = window.adsbygoogle || []).push({  
17     google_ad_client: "ca-pub-  
18     enable_page_level_ads: true  
19   });  
20 </script>  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32 </head>  
33  
34  
35
```

テーマファイル

- この子テーマは親テーマ swallow のテンプレートを引き継ぎます。
- スタイルシート (style.css)
- テーマのための関数 (functions.php)
- テーマヘッダー (header.php)**

解説: 関数名... 調べる

ファイルを更新

4. 「サイトにコードを貼り付けました」にチェック

5. 「完了」をクリック

6. 広告コードをサイドバーに貼り付ける

前のプロセスでコピーしたコードをサイドバーに貼り付けておきましょう。

アドセンス審査に通るとここに広告が表示されるので、通知が来る前に合格したことを自分で確認できます。

手順は以下の通り。

7. WordPress 管理画面へ
8. 外観→ウィジェットをクリック
9. ウィジェット一覧から「テキスト」を選択
10. ポップアップから「サイドバー」を選択
11. 「ウィジェット追加」をクリック
12. 追加したテキストウィジェットを選択
13. タイトルに「広告」と入力する
14. 本文にコードを貼り付ける

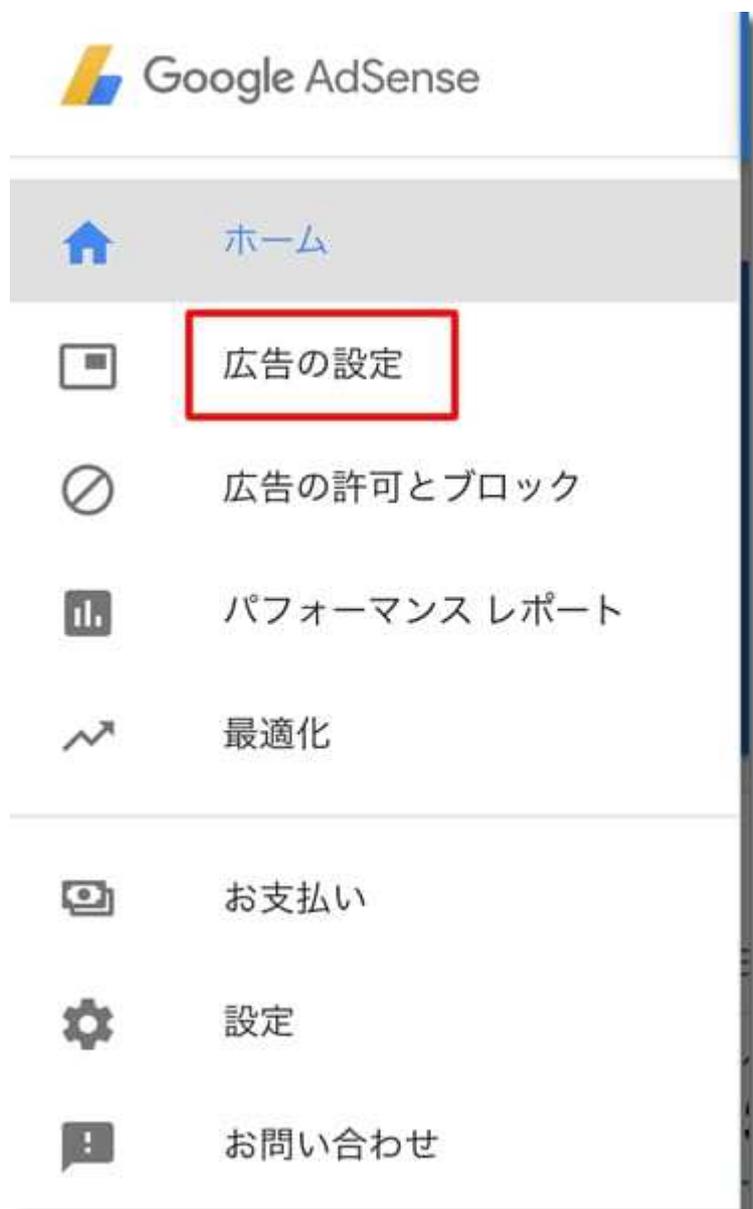
審査に通ると、ここに広告が表示されます。

以上で **Google アドセンスの審査申請が完了**しました。

あとは Google から「おめでとうございます」メールが届くのを待ちましょう！

Google アドセンス広告の取得方法（自動広告）

それでは早速、自動広告の設定をしていってみましょう！



アドセンスのメニューの「広告の設定」をクリックします。



広告の設定

コンテンツ



自動広告

広告ユニット

広告掲載率

カスタム チャンネル

URL チャンネル

「コンテンツ」 - 「自動広告」をクリックします。



広告を自動的にかつ効果的に表示する

自動広告では、機械学習により最適な広告掲載場所が決定されます。

対象のページにコードを1回追加するだけで、後はすべて Google が行います。

開始する

ヘルプ

「開始する」をクリックします。

ページ内広告 ②

	テキスト広告とディスプレイ広告 ページにバナー広告を簡単に配信できる機能です。表示する広告のサイズ、プレースメント、スタイルが自動的に選ばれます。 ヘルプ	<input type="checkbox"/>
	インフィード広告 ネイティブ広告はフィード内（例: 記事や商品のリスト内）に自然に溶け込み、優れたユーザーエクスペリエンスを生み出します。 ヘルプ	<input type="checkbox"/>
	記事内広告 ネイティブ広告はページの段落と段落の間に溶け込む広告で、記事を読むユーザーの利便性が向上します。 ヘルプ	<input type="checkbox"/>
	関連コンテンツ 通常の広告とお客様のサイトの推奨コンテンツを組み合わせることで、全体的なユーザーエンゲージメントの促進を図ることができるネイティブ広告です。 ヘルプ	<input type="checkbox"/>

オーバーレイ広告 ②

	アンカー広告 画面の端に固定されるモバイル広告で、ユーザーが簡単に閉じることができます。 ヘルプ	<input checked="" type="checkbox"/>
	モバイル全画面広告 サイトのページが読み込まれている間に、全画面で表示されるモバイル広告です。 ヘルプ	<input checked="" type="checkbox"/>

新しいフォーマットを自動的に取得する ②

キャンセル

表示する広告タイプを選択して「保存」をクリックします。

ページ内広告 ②

	<p>テキスト広告とディスプレイ広告</p> <p>ページにバナー広告を簡単に配信できる機能です。表示する広告のサイズ、プレースメント、スタイルが自動的に選ばれます。 ヘルプ</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>インフィード広告</p> <p>ネイティブ広告はフィード内（例: 記事や商品のリスト内）に自然に溶け込み、優れたユーザーエクスペリエンスを生み出します。 ヘルプ</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>記事内広告</p> <p>ネイティブ広告はページの段落と段落の間に溶け込む広告で、記事を読むユーザーの利便性が向上します。 ヘルプ</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>関連コンテンツ</p> <p>通常の広告とお客様のサイトの推奨コンテンツを組み合わせることで、全体的なユーザーエンゲージメントの促進を図ることができるネイティブ広告です。 ヘルプ</p>	<input checked="" type="checkbox"/>

オーバーレイ広告 ②

	<p>アンカー広告</p> <p>画面の端に固定されるモバイル広告で、ユーザーが簡単に閉じることができます。 ヘルプ</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>モバイル全画面広告</p> <p>サイトのページが読み込まれている間に、全画面で表示されるモバイル広告です。 ヘルプ</p>	<input checked="" type="checkbox"/>

新しいフォーマットを自動的に取得する ②

キャンセル

あとから変更もできますので、まずはすべて選択しておくのが良いです。

「新しいフォーマットを自動的に取得する」もチェックしておくと、今後新しい広告表示のフォーマットが追加された場合も自動的に表示されるようになります。

このコードをコピーして、サイトの <head> タグの間に貼り付けます。どのページにも同じコードを貼り付ける必要があります。貼り付けたコードは、全般設定を変更しても更新する必要はありません。詳しくは、[コード導入ガイド](#)をご覧ください。

```
<script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/adsbygoogle.js"></script>
<script>
  (adsbygoogle = window.adsbygoogle || []).push({
    google_ad_client: "ca-pub-XXXXXXXXXXXXXXXX",
    enable_page_level_ads: true
  });
</script>
```

[コード スニペットをコピー](#)

表示されるコードをコピーして「完了」をクリックします。



自動広告

自動広告の設定が完了しました

全般設定に基づく広告が、コードを追加したすべてのページで自動的に表示されるようになります

OK

全般設定 ⓘ

自動広告を設定

モバイル全画面広告, アンカー広告

詳細 URL 設定 ⓘ

新しい URL グループ

完了ページが表示されれば自動広告の設定は完了です。

次にコピーしたコードをブログに貼り付けます。

自動広告のコードはブログの<head>タグ内に貼り付けます。

<head>と<head>との間です。

ここではWordPressを例に説明します。

[WordPressブログの始め方と作り方 初心者講座 -完全版-](#)

まずWordPressの管理ページにログインします。



「外観」 - 「テーマの編集」をクリックします。

ヘッダー

(header.php)

左のテンプレート一覧から「ヘッダー (header.php)」をクリックします。

```
margin: 0 0 5px;
}
</style>
<?php endif; ?>
<script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/adsbygoogle.js"></script>
<script>
  (adsbygoogle = window.adsbygoogle || []).push({
    google_ad_client: "ca-pub-XXXXXXXXXX",
    enable_page_level_ads: true
  });
</script>
</head>
```

解説: 関数名...

調べる

ファイルを更新

</head>の上にコピーしたコードを貼り付けて「ファイルを更新」をクリックします。

これでコードのブログへの貼り付けは完了です。

1時間くらいでブログにアドセンス広告が表示されるようになります。